

## ジュンブライドの季節！結婚に関する既婚・未婚男女 500 人の意識調査大発表！！

結婚を考えた時、式場選びと指輪選びどっちが先？  
時代は変わった？！「式場よりも指輪が先」が 6 割以上！

縮小傾向にあるブライダル市場・・・  
「ナシ婚」「フォト婚」、今の若い世代の約 6 割が“共感”

—銀座ダイヤモンドシライシ『結婚に関する意識調査』発表—

日本最大級の成約数を誇り、全国に 36 店舗を展開する、ブライダルジュエリー専門店、銀座ダイヤモンドシライシ（運営：株式会社シーマ、東京都中央区、代表：白石幸生）は、20 歳～39 歳の既婚・未婚の男女 500 名を対象にインターネットによる『結婚に関する意識調査』を 2015 年 4 月に実施し、その結果を発表致します。

### 【調査結果サマリー】

#### ①時代は変わった？！結婚を考えた時、式場選びと指輪選びどっちが先？現在主流なのは・・・！

##### 指輪の購入が先という事実！

未婚男女250名のうち、「結婚を考えた時、式場と指輪、どちらを先に選ぶか」という質問で、「式場選び」と答えたのが36.8%、「指輪選び」が63.2%と、式場を選ぶ時には既に指輪を持っているということが判明した。既に結婚している男女に関しては、先に「式場選び」が39.2%、「指輪選び」が60.8%という結果になり、年々、「まずは結婚指輪を購入」という割合が増加現象にある様だ。

#### ②最新“〇〇婚”事情！縮小傾向にあるブライダル市場の中で、今の若い世代は、ナシ婚、フォト婚を、どう感じているのか？意外な結果に！

近年、挙式をあげないカップルが増え、〇〇婚という言葉が世の中に出てきている中、若い世代からどの程度認知度があるのかを調査したところ、“ナシ婚”の認知度は約3割、“フォト婚”認知度は約4割となった。またそれぞれ、未婚者よりも既婚者の方が圧倒的に認知度が高い結果となった。

それぞれに「共感する」と回答したのは約6割程度、「共感しない」と回答したのは約4割。「共感する」と答えた理由第1位は「金銭的に挙式の実施が難しい」、一方で、「共感しない」理由は、「挙式をしないと、結婚した気分にならないから」となった。

#### ③ 男性必見！女性がプロポーズをされる際もっとも重視しているのはタイミングやシュチュエーションよりも「リングのデザイン」が重要ということが判明。

女性に「プロポーズされる際に重視するポイント」に関して質問したところ、1位は「リングのデザイン（46.4%）」、続いて「タイミング（31.2%）」、3位「シュチュエーション（26.8%）」という結果となった。ムード作りももちろん大事だが、一生つけるリングだからこそ、好みのデザインを選ばないといけないようだ。

#### ④現代カップルのリアル数値！現在交際中の恋人とは結婚を前提で付き合っているのか、いないのか？

##### また既婚者は、結婚する前にパートナーと結婚前提として付き合っていたのか？大発表！

「恋人とは結婚を前提に付き合いますか」という質問に対して、「必ずしも結婚を前提としてはしていない」と回答した未婚男女は約半数の49.6%という結果となった。また、既婚者に対する質問では、今のパートナーとは、78.8%が結婚前提として付き合っていたと回答した。ということは、2割近くは結婚するとは思っていなかった人と結ばれた様だ。

### ⑤未婚カップル必見！結婚前提で付き合っていた方が破局しにくいという結果が！

恋人と「結婚を前提に付き合う」人の中では、最長交際期間3年が18.6%に対し、「結婚を前提としない」人は12.5%。さらに、最長交際期間3ヶ月の人の中では、「前提とする」が22.1%に対し、「前提としてない」が45.0%と、ほぼ倍に。結婚を前提としない場合は、破局しやすいということが考えられる。

**本リリースに含まれる調査結果をご掲載頂く際は、必ず「銀座ダイヤモンドシライシ調べ」と明記ください。**

**※本リリースに記載していない調査結果もございます。詳細は下記までお問い合わせください。**

#### 【調査概要】

結婚に関する意識調査

- ・調査方法 : インターネットアンケート
- ・調査実施機関 : 株式会社ネオマーケティング
- ・調査実施期間 : 2015年4月24日(金)～2015年4月27日(月)
- ・対象地域 : 全国
- ・対象者 : 20歳～39歳男女500名  
20歳～39歳既婚男性 125名 / 20歳～39歳既婚女性 125名  
20歳～39歳未婚男性 125名 / 20歳～39歳未婚女性 125名

#### 【補足】

##### ■ナシ婚とは・・・

結婚をする際に披露宴を行わず、婚姻届を提出する(入籍)のみで済ませる結婚の形

##### ■フォト婚とは・・・

結婚式自体は挙げないが、ウェディング姿を写真に残す結婚の形

#### 【調査結果詳細】

### ①時代は変わった?! 結婚を考えた時、式場選びと指輪選びどっちが先? 現在主流なのは・・・! 指輪の購入が先という事実!

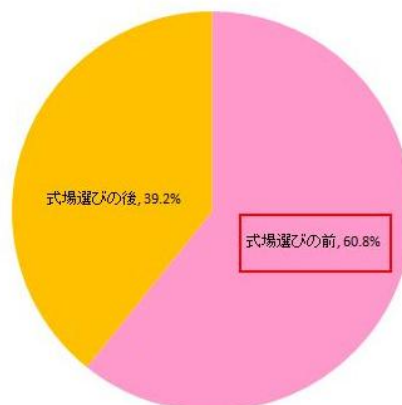
未婚男女250名のうち、「結婚を考えた時、式場と指輪、どちらを先に選ぶか」という質問で、「式場選び」と答えたのが36.8%、「指輪選び」が63.2%と、式場を選ぶ時には既に指輪を持っているということが判明した。

既に結婚している男女に関しては、先に「式場選び」が39.2%、「指輪選び」が60.8%という結果になり、年々、「まずは結婚指輪を購入」という割合が増加現象にある様だ。

Q. あなたは結婚を考えた時、式場選びと指輪選び、どちらを先に選ぶと思いますか。(SA)



Q. あなたが指輪を準備したタイミングをお答えください。(SA)



<本件に関する報道関係者 お問い合わせ>

銀座ダイヤモンドシライシ PR 事務局

TEL:03-5572-6316/ FAX:03-5572-6065

## ②最新“〇〇婚”事情！縮小傾向にあるブライダル市場の中で、今の若い世代は、ナシ婚、フォト婚を、どう感じているのか？意外な結果に！

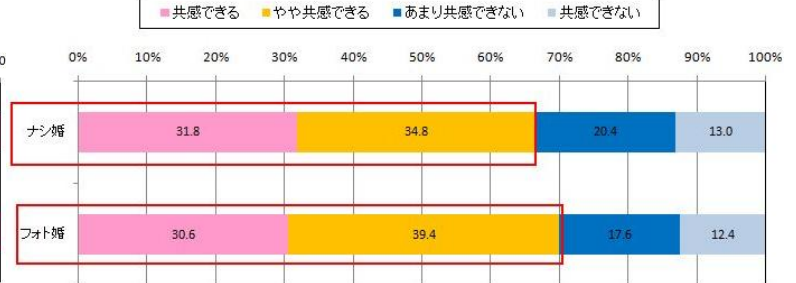
認知度があるのかを調査したところ、“ナシ婚”の認知度は約3割、“フォト婚”認知度は約4割となった。またそれぞれ、未婚者よりも既婚者の方が圧倒的に認知度が高い結果となった。

「共感する」と回答したのは約6割程度、「共感しない」と回答したのは約4割。「共感する」と答えた理由第1位は「金銭的に挙式の実施が難しい」、一方で、「共感しない」理由は、「挙式をしないと、結婚した気分にならないから」となっ

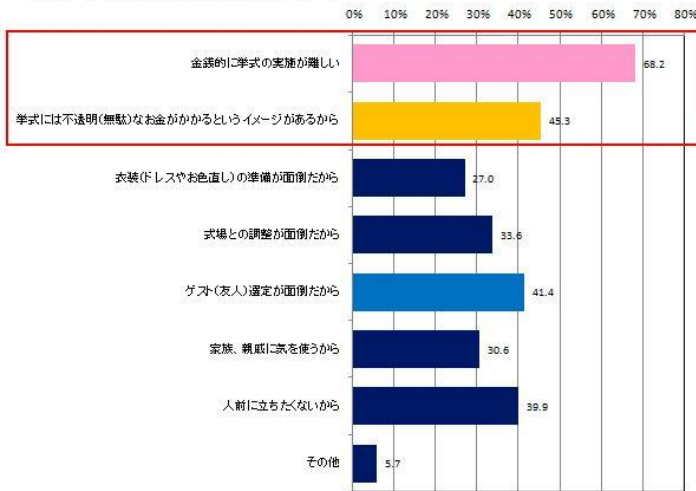
Q. あなたはナシ婚、フォト婚という言葉を知っていますか。(SA)



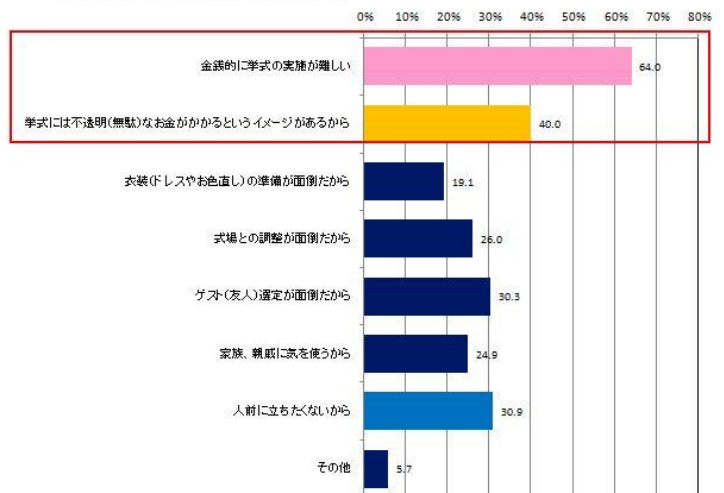
Q. あなたはナシ婚、フォト婚についてどの程度共感できますか。(SA)



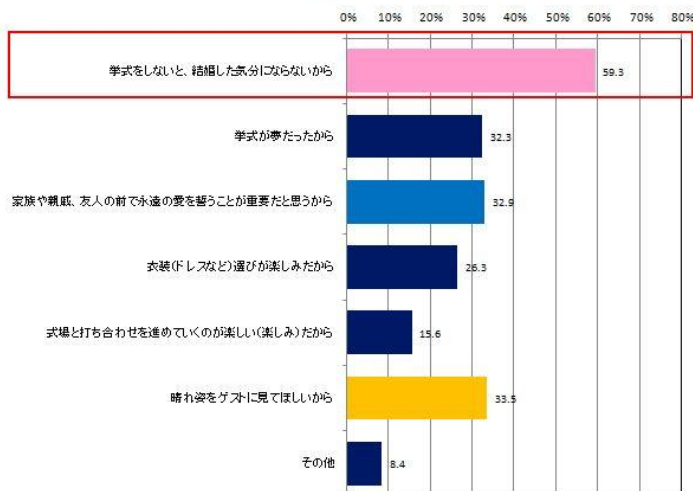
Q. ナシ婚に「共感できる」「やや共感できる」と回答された方にお伺いいたします。そのように回答された理由をお答えください。(MA)



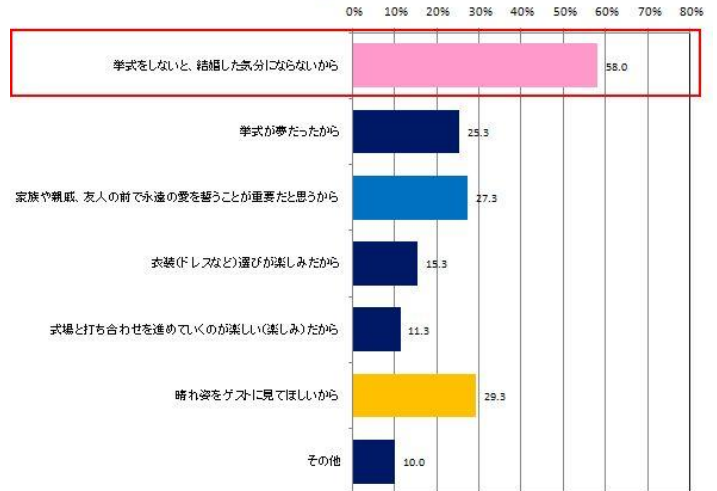
Q. フォト婚に「共感できる」「やや共感できる」と回答された方にお伺いいたします。そのように回答された理由をお答えください。(MA)



Q. ナシ婚に「あまり共感できない」「共感できない」と回答された方にお伺いいたします。そのように回答された理由をお答えください。(MA)



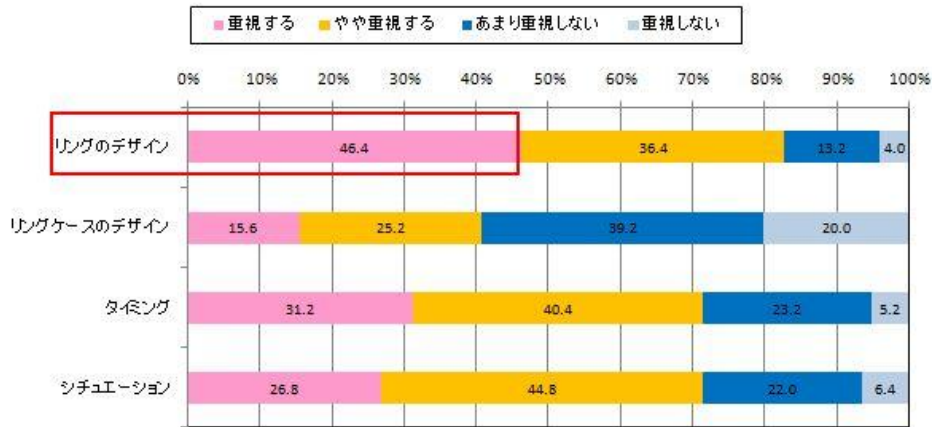
Q. フォト婚に「あまり共感できない」「共感できない」と回答された方にお伺いいたします。そのように回答された理由をお答えください。(MA)



**③ 男性必見！女性がプロポーズをされる際もっとも重視しているのはタイミングやシチュエーションよりも「リングのデザイン」が重要ということが判明。**

女性に「プロポーズされる際に重視するポイント」に関して質問したところ、1位は「リングのデザイン(46.4%)」、続いて「タイミング(31.2%)」、3位「シチュエーション(26.8%)」という結果となった。ムード作りももちろん大事だが、一生つけるリングだからこそ、好みのデザインを選ばないといけないようだ。

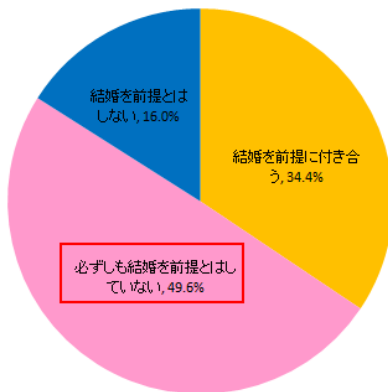
Q. あなたはプロポーズされる際、下記の項目をどの程度重視しますか。(SA)



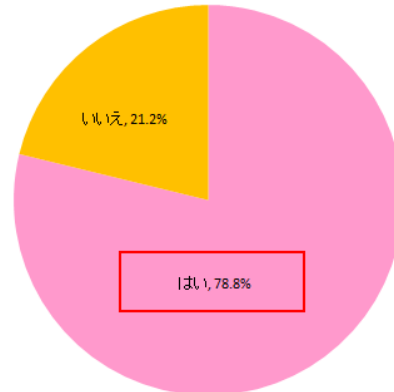
**④ 現代カップルのリアル数値！現在交際中の恋人とは結婚を前提で付き合っているのか、いないのか？  
また既婚者は、結婚する前にパートナーと結婚前提として付き合っていたのか？大発表！**

「恋人とは結婚を前提に付き合いますか」という質問に対して、「必ずしも結婚を前提としてはしていない」と回答した未婚男女は約半数の49.6%という結果となった。また、既婚者に対する質問では、今のパートナーとは、78.8%が結婚前提として付き合っていたと回答した。ということは、2割近くは結婚するとは思っていなかった人と結ばれた様だ。

Q. あなたは、恋人とは結婚を前提に付き合いますか。(SA)



Q. ご結婚された方は、結婚前提で付き合っていた方ですか。(SA)



**⑤ 未婚カップル必見！結婚前提で付き合っていた方が破局しにくいという結果が！**

恋人と「結婚を前提に付き合う」人の中では、最長交際期間3年が18.6%に対し、「結婚を前提としない」人は12.5%。さらに、最長交際期間3ヶ月の人の中では、「前提とする」が22.1%に対し、「前提としてない」が45.0%と、ほぼ倍に。結婚を前提としない場合は、破局しやすいということが考えられる。